

■数鹿流ケ滝展望ルート完成

数鹿流ケ滝は、平成28年4月に発生した熊本地震による既存展望所の被災により、眺望できなくなっていました。そのため、国（九州地方整備局）、熊本県、南阿蘇村の三者が連携し、新たに展望ルートの整備を進め、令和3年10月16日（土）から供用を開始しました。

現在は、村道区間に工事用車両の出入りがあるため、**歩行者のみ通行可**としています。誘導員が立っているときは、指示に従って通行してください。

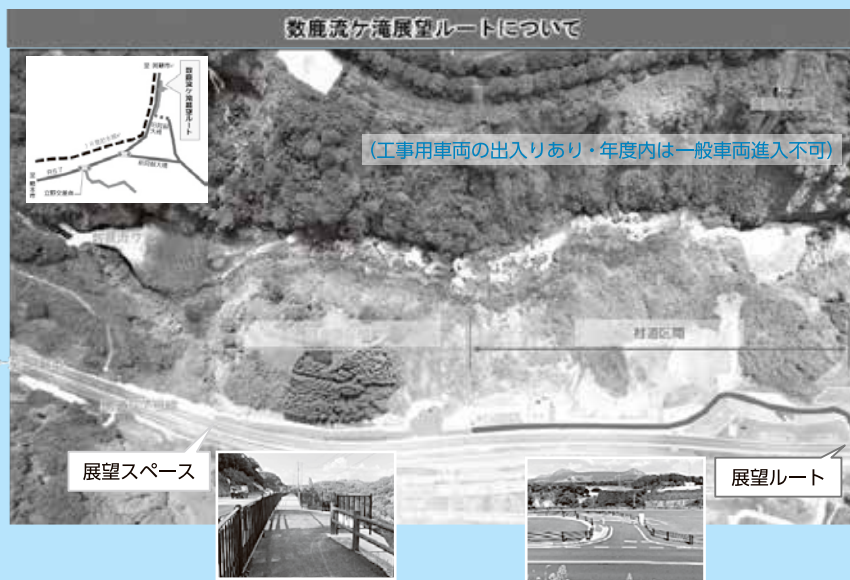
〈問い合わせ先〉

【熊本県】整備全般
企画振興部地域・文化振興局
地域振興課

Tel.096 (333) 2137

【南阿蘇村】管理・活用
産業観光課

Tel.0967 (67) 1112



■黒川地区、流しそうめん地域交流イベント開催

10月24日（日）、旧長陽西部小学校にて東海大学生の有志団体「阿蘇の灯」が、熊本地震後から毎年恒例となっている黒川地区住民との交流イベントを開催し、約40人が参加しました。

昨年はコロナ禍で中止。今年も8月からの延期での実施となりましたが、天候にも恵まれ、久しぶりの交流に賑やかな笑いが広がりました。また、この日のために学生・住民らは、前日から竹切りや草刈り、流しそうめんなどの準備。流しそうめんの他に地域団体の「すがの里」から鶏肉のつけ汁や新米おにぎり、「黒川やまめ会」からは地区で養殖しているやまめの塩焼きも振る舞われ、みんな美味しそうに頬張っていました。

初めて参加した学生は「地震から5年半が経って、現役生は黒川に住んだことはないが、先輩たちから引き継がれている温かい繋がりを大切にしたい」と話していました。



■袴野地区、ゆず胡椒づくり・やまめの放流イベント開催

10月24日（日）、『ゆず胡椒づくりイベント』を今年も開催。さらに垂玉川の土砂撤去工事が完了したため、垂玉川へのヤマメの放流・ヤマメ釣り体験も併せておこないました。

当日は、朝から公民館に住民、ボランティア合わせて12人が集まり、ゆず胡椒づくりの準備をする班とヤマメの放流をおこなう班に分かれて作業しました。ゆず胡椒準備班は、主に地区の女性の皆さんにお願いし、男性とボランティアの皆さんで、垂玉川へヤマメの放流作業をおこないました。その後釣りに詳しい住民から教えてもらいながらボランティアの皆さんはヤマメ釣り体験をしていました。

午後は、全員でゆず胡椒と砂糖煮づくりをし、小さいお子さんも参加し、元気な声を聞きながら楽しく作業をすることができました。

